

# 活動情報

TEL 0930-23-4215 FAX 0930-23-8290  
E-mail keichiku-dlc@pref.fukuoka.lg.jp  
園芸畜産課 花き畜産係

No. 33 (令和4年12月27日)

## ホオズキのタバコ微斑モザイクウイルスに対する取り組み

～ワクチンホオズキの導入に向けた取り組み～

京築地域はホオズキの栽培が盛んであり、県内一の作付面積を誇りますが、近年、タバコ微斑モザイクウイルス（以下、TMGMV）等による斑点症状で品質低下が問題となっています。

この対策として、TMGMVの弱毒株（以下、ワクチン）を健全なホオズキに接種し、感染を防ぐ方法が有効とされています。

そこで、令和3年9月に犀川地区および築城・豊前地区において、種から育てたホオズキ苗にワクチンを接種し、ワクチンホオズキを作りました。

令和4年度にこの親株から株分けした株と慣行の株の斑点症状や生育等を比較したところ、ワクチン株は慣行株に比べ、TMGMVに対する防除効果が確認されました。

ワクチンの効果は、今後も維持されることから、11月14日に犀川地区、12月14日に築城・豊前地区の生産者にワクチン株の分配を行いました。1月にも2回目の分配を計画しており、TMGMV斑点症に強いホオズキを広めていく予定です。

今後も普及指導センターでは、関係機関と協力し、ホオズキの産地拡大や高品質生産に向けた支援を行っていきます。



ホオズキの収穫前風景



TMGMVによる斑点症状



掘り上げたワクチン株（地下茎）

TMGMVワクチンは国立研究開発機構農業・食品産業技術総合研究機構から提供されたものです。